

2年学年だよ

根上中学校第2学年 学年通信

平成31年2月20日(水)

No.57

立志式を迎えました

2/18(月)に根上総合文化会館で能美市3校の中学校2年生が集まり、立志式が行なわれました。色々な方々からの祝辞をいただき、先輩からのメッセージや代表者の誓いの言葉を聞いて、将来に向けて改めて考える機会となったのではないのでしょうか？

「立志式を終えて」

いろんな人からの式辞や祝辞をいただきました。その中で心に残ったのがこれからの人生でいろんなことを経験したり、挑戦することが大切だということです。なので、今日からいままでできなかったことやしてみたいことを挑戦してこれからにつないでいきたいと思います。次に先輩たちからのメッセージビデオがありました。三人の話から思ったことは、みんな1度は挫折したり失敗しているということです。だから、これからは失敗を恐れずにしていきたいし、自分が選んだ道が間違いじゃなかったと思えるようにしたいです。最後にあった坂下さんの講演で特に思ったことはチームワークはとてもいいもので大切なものだということです。その話の中でいいなと思ったことは南極という所で同じ目標に向かう人たちが協力している所です。これからは、部活動や大人になった時にチームワークを大切にしていきたいし、目の前にあることに挑戦していきたいと思っています。

立志式を終えて、自分の夢や目標について改めて考えることができました。南極地域観測隊の坂下さんのお話を聞いて、いろんな事を知ることができたり、感じることもできました。私が特に心に残った言葉は最後に言っていた、「やってみなはれ」という言葉です。何事にもチャレンジし、失敗してもまた、チャレンジすればいいという意味にすごく感心しました。自分は何か失敗をしてしまうと、すぐネガティブになってしまうので、その言葉をきいて、自分もチャレンジする心を持とうと思いました。また、ビデオメッセージからもらった先輩方からの言葉もすごく勇気づけられました。今日はいろんな人たちから、自分のためになる言葉をもらえて良かったです。これからも、今日感じたことをどんどん実践していきたいです。

今日立志式を終えて私は、「今日心を改めていこう」そう感じる式でもあり自分が変わる。変わらなければいけない日なんだということが分かりました。私は、とくに心にぐっとときた部分は同じ組の友達が根上中学校の代表としてってくれた言葉です。「これから私たちは色々な壁にぶつかり、苦しい思いもいっぱいするでしょう。でもそんな時でも仲間とともにのりこえていく！」といった言葉に私はぐっと来ました。これから受験といったかこくなしれんに立ちむかうことになります。でも、私はそんな所でめげずにどんなしれんも友達、仲間と一緒にのりこえていきます！辛い時は親に頼ったりもしていきたいそう思いました。親、友達、仲間に感謝の気持ちを忘れずにこれからも色々な事に挑戦していきたいなと思いました。





僕は立志式を終えて、改めて自分の目標を見つめ直すことができましたと思います。今まで支えてくれた人や、育ててくれた人に感謝の気持ちを持つことや、自分のなりたい職業を考えることができました。坂下さんの講演会で僕は、共通の目標や夢を持っている人が集まって協力することで、チームワークが生まれると分かりました。また、坂下さんのモットーである「やらずの後悔は一生の後悔」は、僕の心の中につよく残りました。このことから僕は、目の前にきたやらなければいけないこと、トライできるものを進んでやれるよう

になりたいです。何事にもチャレンジすることが大切だと分かりました。

立志式を終えて、自分のやりたいことに『挑戦』することの大切さが分かった。挑戦せずに何事もないより、挑戦して何かを起こせる人は本当にすごいと思う。今の自分は苦手なことや嫌なことには挑戦せず、何も行動できていないから、これからは何事にも自分から積極的に挑戦していきたいと思う。立志の言葉を聞いて、家族や仲間の大切さをあらためて知ることができた。何かをやるには1人の力ではできない。いつも何かをやりとげられているのは色々な人の支えがあるからなんだと思った。いろんな人に感謝して生きていこうと思う。

立志とは、今まで持っていた夢を実行するために、色々な段取りを立てることだと分かった。僕も自分の夢が実現するように段取りを立てていこうと思った。今回の講演で僕はチャレンジすることというのを学べた。坂下さんが南極に行くというチャレンジをしたように、僕も何かチャンスがあったら後悔をしないように積極的にチャレンジしていきたいと思った。また、チームワークが大切ということも学べた。坂下さんが南極での仕事はハードだけど楽しいと言っていたが、それは仕事を通じて得た、仲間との強い絆のおかげだと思う。僕も、仕事で信頼できる仲間をつくり、楽しく仕事をできたらいいなと思った。

今日の立志式を終えてすこし心をいれかえて大人の一步をふんだ心持ちになりました。仕事は、たくさんあると思います。どの仕事もたいへんなことばかりだと思います。でも坂下さんが言っていたとおり仕事のチームとして共同の目標をもっているからみんなでのりこえていけるのかなと思いました。あんなにたいへんそうだけどまた行きたいと言っていたのは、みんなでのりこえていけて楽しいからだと思います。これから僕は、なんでもチャレンジしていきたいなと思いました。チャレンジしないよりしたほうがいいと言っていたからです。観測船しらせは、すごいと思いました。他の国にはない日本人だからできることなのかなと思いました。これから今日の立志式のことをいかしていけたらいいなと思います。

立志式を終えて、講演を聞く前と聞いた後で自分の気持ちが、ガラッと変わった気がしました。1つは、何事にもまずはチャレンジをする。する前に嫌々、やりたくないと言っていたら、この先にも成長しないし、新しいことにチャレンジする心がいつかなくなっていくと思いました。2つ目は、チャレンジをせず後悔をしない。1度きりしかない人生の中で、せっかくのチャンスをのがしてしまうのは、後からやっておけばよかったと後悔することになるので、どんなに小さいことでもチャレンジは必要だと感じました。自分もこれまでに勉強や部活で後悔することがたくさんあったので、立志式を終えた今日から何ごとにもチャレンジしてみて、うまくいけば次に生かせばいいし、うまくいかなかったら、どこがだめだったのかとかを自分なりに研究して、行けたらいいと思いました。立志式で少しでも成長できたところがあるので嬉しかったです。

